

【防災活動支援隊(1学年風紀委員)の大森第六中学校防災訓練への参加】

4月22日(土)午後、入班手続きを終えた1年生風紀委員16名は、小山台高校の防災活動支援隊として大田区立大森第六中学校の防災訓練に参加しました。1・2名ずつ分かれ、中学生の各班に入って訓練を受けました。参加した生徒にとっては良い経験となったようです。



救急救命法の訓練

けがをした人の役になり、楽な姿勢を取らせる訓練を行いました。その後、車いす訓練も行いました。



災害伝言ダイヤル訓練

模擬ダイヤルを使って、災害伝言ダイヤルの使い方を地域の方々に説明する訓練を行いました。



避難住民の受付

各町会から参加した避難住民役の方々の受付を行いました。



情報収集・情報伝達訓練

各地域から入ってくる情報を地図の上に付箋で整理し、避難住民へ伝達する訓練を行いました。



閉会式

参加した地域住民の方々も集まって、閉会式を行いました。防災支援隊からも急遽あいさつをすることとなりました。登壇した生徒は、「地域の人と連携する防災訓練は初めての体験で、とても勉強になりました。これからもこの訓練を続けてください。」と話しました。



中学生が調べた地域防災地図

自分の住む地域ごとに、地域防災地図が作られており、30枚以上の模造紙が体育館の壁に貼られていました。